

# 英語を楽しく学ぼう

室蘭・海星学院高 小中学生67人が参加



## 上智大STP始まる

上智大学外国語学部英語学科の学生によるサマータイチンゲプログラム(STP)が3日から、室蘭・海星学院高校で始まった。手作りの教材やアクティビティを取り入れ、子どもたちに英語の楽しさを伝える活動。初日は入学式やレクリエーションが行われ、親睦を深め合っていた。(成田真梨子)

室蘭など国内6地域、年同じ時期に実施し、小学5、6年生36人とカンボジア王国で毎年室蘭は今年で41回目。中学生31人が参加し

た。先生役として来蘭した1〜3年の学生15人は「英語に親しむきっかけづくりになれば、一緒に夏休みの楽しい思い出をつくりたい」と意欲をみせている。

初日は自己紹介やゲームなどに終始。午前中の入学式では3年の鈴木薫チーフ(20)らが「楽しく英語を学びましょ」と呼び掛けた。毎朝みんなで歌ったSTPソングを学生たちがお手本で歌い、グループに分かれて自己紹介やパズルゲームなどをを行った。午後はレクリエーションのゲームで盛り上がった。

初めは緊張気味だったが子どもたちも、学生たちの明るさとノリの良さでみんなすぐに打ち解けていた。星蘭中1年の竹野留里さんは小学5年生から毎年参

STP初日の入学式で親睦を深める児童、生徒たち

加しており、「先生たわれる(7日は除く)。英語劇、アメリカの伝ちは優しくて面白い。午前中はゲームを取り統文化体験、調理実習手作りの教材を使うの入れながら単語や文などのアクティビティで、堅苦しくなく楽し法、会話、和製英語などが行われる。コミュニンで勉強できます」とどについて学習し、午ケーションを重点に、笑顔で浮かべていた。後は体育や共同絵画制作、アメリカの手話、飽きさせない内容だ。